

愛知県立一宮起工科高等学校(全日制)には5つの学科(ロボット工学科、機械科、電子工学科、環境科学科、デザイン科)があり、それぞれの特色を生かして、地域でも活動をされています。今回は各学科の活動内容等について紹介します。

## びさいまつり・おいち祭りへのブース出展

本校は毎年、びさいまつりやおいち祭りにブースを出展させていただき参加しています。

この活動は生徒たちが日頃から学んでいる内容を生かして、地域に貢献したいという気持ちや、ものづくりの楽しさを地域の方に知ってもらいたいという思いから始まりました。内容は年によって変わることもありますが、びさいまつりには4つの学科が参加し、ロボット工学科では「e スポーツ体験」、機械科では「キーホルダー制作」、電子工学科では「カレンダーシート制作」、デザイン科では「似顔絵制作」で出展しました。



ロボット工学科「eスポーツ体験」



機械科「キーホルダー制作」



電子工学科「カレンダーシート制作」



デザイン科「似顔絵制作」

おいち祭りには環境科学科が「楽しい化学実験」と題して、スーパーボールロケットや、つまめる水を作るという内容で出展しました。また、本校の吹奏楽部もおいち祭りで演奏をさせていただきました。吹奏楽部は日頃の練習の成果発表と地域の方に楽しんでほしいということから、おいち祭りだけではなく、さまざまな場所で演奏活動を行っています。



環境科学科「楽しい化学実験」



吹奏楽部の演奏



デザインアート

## デザインアートについて

本校のデザイン科ではイオンモール木曽川とコラボさせていただき、ハロウィンの時期にデザインアートを展示しています。この活動は上記のブース出展と同様に、生徒たちが日頃から学んでいる内容を生かし、地域の活性化の一助になればとの思いで、地域貢献の一環として取り組んでいます。

取材を終えて・・・

一宮起工科高等学校(全日制)では専門的な知識を学びながら、それを生かした地域への貢献活動をされていることが分かりました。今後も、ものづくりの楽しさを地域に広げていただき、ぜひまたお話を聞かせていただきたいと思います。